

長野県植物誌改訂 文献資料 3:「信州大学環境科学年報」に掲載された 植物相・植生等に関する文献目録

大塚 孝一*

「信州大学環境科学年報」は信州大学環境科学研究会（前身は信州大学環境問題研究教育懇談会）が年 1 回発行する研究報告で、「信州の自然環境モニタリングと環境科学の総合化に関する研究」（1979-1982）、「信州大学環境科学論集（第 5 号-10 号）」（1983-1988）を経て、「信州大学環境科学年報（第 11 号-41 号）」（1989-2019）に引き継がれ現在 41 号まで発刊されている。それらに掲載された長野県に関する植物相・植生などの記事を紹介する。

「信州の自然環境モニタリングと環境科学の総合化に関する研究」

土田勝義（1979）美ヶ原高原南斜面の植生に関する研究 1. 低山帯（三城地区）の植生の組成と構造. 信州の自然環境モニタリングと環境科学の総合化に関する研究: 70-80.

豊国秀夫（1980）長野県産の貴重なリンドウ科植物. 信州の自然環境モニタリングと環境科学の総合化に関する研究: 32-36.

土田勝義（1981）美ヶ原高原南斜面の植生に関する研究 2. 亜高山帯の植生の組成と構造 (1). 信州の自然環境モニタリングと環境科学の総合化に関する研究: 28-34.

清水建美（1982）植物の貴重度からみた環境評価の試み. 信州の自然環境モニタリングと環境科学の総合化に関する研究: 16-19.

「信州大学環境科学論集」

土田勝義（1983）美ヶ原高原南斜面の植生に関する研究 3. 亜高山帯の植生の組成と構造 (2). 信州大学環境科学論集 5: 112-117.

土田勝義（1984）美ヶ原高原南斜面の植生に関する研究 4. 植生の分布と地形環境. 信州大学環境科学論集 6: 87-93.

清水建美・金井弘夫（1984）北安曇郡雨飾山にお

ける高等植物のフロラおよび垂直分布. 信州大学環境科学論集 6: 77-86.

豊国秀夫（1984）ストックホルム花粉研究所と空中花粉研究. 信州大学環境科学論集 6: 127-130.

清水建美・近田文弘・山本雅道（1985）植物種の属性評価に基づく環境診断予報. 信州大学環境科学論集 7: 81-87.

上田勝義（1985）霧ヶ峰高原におけるヒメジョオン類の分布と環境要因に関する研究 I—メッシュ法による解析（1）—. 信州大学環境科学論集 7: 76-80.

清水建美・近田文弘・山本雅道（1986）植物種の属性評価に基づく環境診断. 信州大学環境科学論集 8: 69-85.

豊国秀夫（1986）長野県の空中花粉同定手引 (1). 信州大学環境科学論集 8: 58-67.

渡辺隆一（1987）原生林保護の必要性について. 信州大学環境科学論集 9: 69-70.

原信彦・豊国秀夫（1987）乗鞍岳高山帯における空中花粉・孢子（予報）. 信州大学環境科学論集 9: 92-93.

Toyokuni, H., Y. Takamiya, N. Hara, S. Hokibara, N. Obana, S. Ohara, H. Takahashi and Y. Ugai (1987) Palynomorphs of Japanese alpine plants II., Bull. Environ. Conserv., Shinshu Univ. 9: 94-102.

清水建美（1988）南佐久郡野辺山原矢出川流域の植物と環境診断. 信州大学環境科学論集 10: 117-123.

豊国秀夫・大洞真平・鈴木博之・西川嘉雄・野坂宏樹・大沢健治・横山千佳（1988）長野県の空中花粉同定 (2) 主要花粉・孢子形検索表 (1). 信州大学環境科学論集 10: 130-134.

「信州大学環境科学年報」（以下出典を省略）

山本雅道・豊国秀夫（1991）長野県植物分布図作成システムについて. 13: 150-155.

土田勝義（1992）白馬岳の高山植生の復元と自然

* 大塚 孝一 〒 380-0952 長野県長野市宮沖 199-1

- 保護. 14: 121-123.
- Toyokuni, H., S. Katagiri, N. Kato, T. Masaki, H. Nemoto, K. Anbutsu, A. Hamano, C. Ishii, Y. Manome, H. Nakanishi, C. Togo and E. Wada (1992) Palynomorphs of Japanese alpine plants III., Ann. Environ., Shinshu Univ. 14: 35-43.
- 鈴木邦雄・和田清・中村武久・吉沢健・池田登志男 (1993) 佐久・茂来山北斜面の森林植生. 15: 57-66.
- 伊藤精昭・馬場多久男 (1993) 長野県野辺山地域における信州大学農学部附属施設一構内の植生と景観保全. 15: 21-26.
- 和田清・松尾美晴・後沢宏文・酒巻裕三・加藤久幸 (1994) 河川改修による一ノ瀬湿原の植生変動. 16: 47-52.
- 土田勝義・千葉悟志 (1996) 松本市中山におけるサクラソウの保全生物学的研究. 18: 23-31.
- 佐藤利幸・白鳥桂子・柴田治・藤山静雄 (1997) 松本市山麓のシダ植物相の定量解析ー日本列島からみた植物地理要素ー (予報). 19: 73-82.
- 大利洋平・山本雅道・早坂祥彦・佐藤利幸 (1998) ヤドリギとホザキヤドリギの空間分布と出現頻度ー長野県全域から松本低地へのスケーリング解析ー. 20: 57-66.
- 土田勝義・千葉悟志 (1998) 松本市中山におけるサクラソウの保全生物学的研究Ⅱ. 20: 21-25.
- 坂口寿子・佐藤利幸 (1999) 隔離分布する寒地性シダ (イワカゲワラビ) をとりまく森林構造の解析ー生活形に着目した植物相の類似性とその変動ー. 21: 43-54.
- 上野直美・菅原啓 (2000) 北アルプス山岳域におけるミヤマアオイの倍数体と地理的分布. 22: 25-29.
- 福島隆・山本雅道・佐藤利幸 (2000) 温帯性メシダ属 2 種 (ヘビノネコザとイヌワラビ) の頻度と共存率ー日本列島から松本市周辺へのスケーリング解析ー. 22: 13-23.
- 佐藤利幸・坂口寿子・早坂祥彦 (2000) 隔離分布するカラフトメンマをとりまくシダフロアの定量比較ー遺存分布する寒地植物周辺のスケーリング解析ー. 22: 1-12.
- 土田勝義 (2001) 天竜川の希少植物ミクリの生態と移植による保全. 23: 45-52.
- 永山葉子・佐藤利幸 (2001) 長野県中部 (松本市・藤井谷) におけるスマレ属の植物季節と共存率. 23: 33-44.
- 佐藤利幸・永山葉子・福重洋平 (2001) 長野県におけるシダ植物相のホットスポットについて. 23: 25-32.
- 宮崎敏孝・田邊健太郎・藤田和則 (2001) 中央アルプス (木曽山脈) 北部のハイマツの枯損状況とその要因について. 23: 53-60.
- 井田秀行・別府桂・堀田昌伸・川上美保子・松田貴子 (2002) 新たな地域資源としての里山ブナ林の適切な保全および活用法の創出に向けた協同プロジェクト. 24: 19-22.
- 佐藤利幸・永山葉子・山中明 (2002) 信州中央部におけるシダ植物の多様性と共存性ー地域および地点から見た種数と頻度ー. 24: 99-105.
- 遠藤隼・大窪久美子 (2003) 野辺山高原における絶滅危惧種アサマフウロの自生地分布と繁殖生態. 25: 125-129.
- 中西由佳・増沢武弘・福原隆・佐藤利幸 (2003) 信州中央部の標高に応じたオシダ属の種・個体・葉脈・細胞密度の分布ー生物レベル (種・個・細胞配置) を紡ぐスケーリング試案ー. 25: 97-105.
- 土田勝義・酒井智裕・田口信 (2003) 霧ヶ峰八島高原における主要帰化植物の生態と駆除に関する実験. 25: 73-80.
- 中野浩平・土田勝義 (2004) 霧ヶ峰におけるレンゲツツジの生態と刈り取りによる生長の抑制効果について. 26: 23-32.
- 佐藤利幸・中山洸・横内文人・島野光司 (2004) 浅間温泉 (松本市) 2002 年早春の山火事跡地の植生回復 (I) ー被害と生活形に応じた 3 ヶ月後の種組成と種密度ー. 26: 95-101.
- 佐藤利幸・鈴木啓助・戸田任重 (2004) 長野県低地におけるシダ植物の多様度・天竜川水系のシダ種密度分布特性. 26: 91-94.
- 佐藤利幸・遠藤隼・鈴木啓助・戸田任重・島野光司・鈴木和次郎・金指あや子 (2005) 信州ハナノキ自生地から周辺域へのシダ植物構成・頻度類似性の軌跡ー稀少樹種更新への自然再生事業スケールを予測するー. 27: 61-73.
- 佐藤利幸・鈴木啓助・戸田任重・沖野外輝夫 (2006) 信州低地におけるシダ植物の種密度分布と水系によるシダ相類似性. 28: 73-79.
- 片岡陽介・平尾章・長野祐介・市野隆雄 (2009) 上高地徳沢における林床植物の開花フェノロジーと訪花昆虫. 31: 96-110.

荒瀬輝夫・岡野哲郎・内田泰三 (2010) 葉の基部形の数量化によるイタドリ属 2 種の葉形比較. 32: 60-64.

荒瀬輝夫・熊谷真由子・岡野哲郎・内田泰三 (2013) 千曲川流域における在来および帰化タンポポの葉の形態的差異. 35: 26-31. (英文)

長野祐介・服部 充・市野隆雄 (2014) 北アルプス常念岳東麓におけるハシリドコロ (ナス科) の花サイズ変異. 36: 1-3.

荒瀬輝夫・岡野哲郎・内田泰三 (2014) 甲信地方

南部における在来および帰化タンポポの葉の形態的差異. 36: 29-34. (英文)

荒瀬輝夫・和田侑一 (2015) 相対成長関係からみたスズタケとケスズの種間関係. 37: 43-47.

荒瀬輝夫・岡野哲郎・内田泰三 (2015) 本州中部における在来タンポポ 3 種の葉の形態的差異. 37: 48-52. (英文)

荒瀬輝夫・古野正章・内田泰三 (2019) 上伊那地方におけるバラモンジン属植物の帰化について. 41: 7-13. (英文)